

令和8年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和8年度

一般会計

当初予算参考資料  
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

【産業振興課】

# 令和8年度 一般会計

## 歳出予算事業概要書 目次

### 歳出予算

款	項	ページ
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	1
	2. 林業費	29
	3. 水産業費	34
6. 商工費		
	1. 商工費	38

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0044 中核的担い手農家育成補助金 (簡略番号：009111)	新規・継続	継続	臨・経	経常
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	経常的経費	補助単独区分	目的区分 農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	3,177	1,723	1,454	5,349	2,595
	県支出金	495	383	112	1,074	
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,682	1,340	1,342	4,275	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 湯梨浜町内において、地域農業の担い手となる認定農業者等が、利用権設定により農地を3年以上借り受けた場合、集積奨励金として1年当たり2,000円/10a (町外担い手は1,000円/10a)、遊休農地加算として1回に限り25,000円/10aを交付する。また、令和6年度からは果樹園加算として、東郷果実部が選定する「やらいや果樹園」に利用権設定した場合、年間3,000円/10aを加算する。  
**【事業の必要性】**  
 農地の流動化を促進し、将来にわたって地域農業の担い手となる農家を育成し、遊休農地を解消するために必要である。  
**【事業の内容】**  
 町外 64,830㎡×6.8年×1,000円/10a ≒ 440,844円  
 町内 189,180㎡×6.8年×2,000円/10a ≒ 2,572,848円  
 果樹園加算 7,970㎡×6.8年×3,000円/10a ≒ 162,588円 合計3,176,280円

2. 根拠法令  
 湯梨浜町中核的担い手農家育成奨励金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 3年以上農地の貸借契約をした認定農業者等を支援する。  
**【事業の効果】**  
 担い手への農地集積を加速することで、町内の遊休農地発生防止及び解消が図られる。  
**【前年度評価】**  
 事業実施により、担い手への農地集積が進み、農地の有効利用が図られている。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 市町村創生交付金 495千円 **【一般財源】** 2,682千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,177
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	3,177

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	495	383

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	3,177	補助率		補助金額
				495

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 004400000事業 中核的担い手農家育成補助金

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0050 二十世紀梨を大切に作る町づくり (簡略番号：009166)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,285	1,068	217	1,068	569
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	851		851	
	一般財源	434	1,068	△634	1,068

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 二十世紀梨を大切に作る町づくり委員会 (生産者、消費者) を核とした梨を活用した地域振興の取り組みや情報発信等の取り組みを支援する。「梨の日」や初出荷式行事、百年樹の保護活動や梨並木の管理、優良園継承奨励金など。また、鳥取大学生を招いて農業体験を実施し、新規就農のきっかけはもとより、今後の関係人口増加へ向けた取り組みを行う。

**【事業の必要性】**  
 「湯梨浜町二十世紀梨を大切に作る条例」に基づく事業で、梨生産農家数の減少により生産量が減少する中、町経済に影響する梨の生産振興と加工品等を含めた販売強化を図る。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町二十世紀梨を大切に作る条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 梨産地再生に必要な事業を引き続いて進める。また二十世紀梨の消費拡大のため、県外に二十世紀梨を積極的にPRするとともに、地元大学生を農業体験に招き、関係人口の増加を図る。  
**【前年度評価】**  
 町づくり委員会、梨の日、初出荷式とPRに努め、併せて大学生の農作業体験を実施し、関係人口の増加を図った。

6. 財源の説明  
**【繰入金】** ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 851千円  
**【一般財源】** 434千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	600	600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	78	78	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	174	174	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	118	118	25 寄附金		
11 役務費	10	10	26 公課費		
12 委託料	295	295	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料	10	10	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,285	1,285

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	851	

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 005000000事業 二十世紀梨を大切に作る町づくり

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0087 親元就農促進支援交付金事業 (簡略番号：033902)						
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	700	2,400	△1,700	1,200	1,700
	国庫支出金					
	県支出金	466	1,600	△1,134	800	
	地方債					
	その他					
	一般財源	234	800	△566	400	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】  
認定農業者等の農業経営体が、将来経営を継承する予定の後継者(親元就農者)に、栽培技術や経営のノウハウ等を習得させるための研修に対して交付金を交付する。  
助成額：10万円/月(最大2年間) ※補助率10/10(県2/3、町1/3)

【事業の必要性】  
地域の担い手として位置付けられる農業経営体の農業経営を継承し、親元就農者が地域農業の担い手として定着するために必要な支援である。

【事業費】  
対象となる研修生は1人で交付額700千円【100千円×7ヵ月分 (R8.4～R8.10)】。

2. 根拠法令  
鳥取県親元就農促進支援交付金交付要綱  
鳥取県親元就農促進支援交付金事業実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
【第5次総合計画】 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)  
【SDGs】 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
事業継承のため、後継者の就農研修を行う認定農業者1人を支援。  
【事業の効果】  
将来の担い手として定着が見込まれ、農業経営の継続的な発展が図られる。  
【前年度評価】  
認定農業者1人に対し助成。これまで事業を活用された経営体についても、経営継承に向けて営農活動が続けられている。

6. 財源の説明  
【県支出金】 466千円  
【一般財源】 234千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	700	700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	700	700

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401251	親元就農促進支援交付金	466	1,600

**【補助金】**

補助金等の名称	親元就農促進支援交付金				
補助基本額	700	補助率	66.6%	補助金額	466

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 008700000事業 親元就農促進支援交付金事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0089 機構活用遊休農地再生利用事業費補助金 (簡略番号：043866)	新規・継続	新規	臨・経	臨時
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		事業の種類	未設定	
経費区分	経常的経費		補助単独区分	目的区分 農一業一農業農村整備	

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,860	1,702	4,158	3,996	550
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,930	851	2,079	1,997
	地方債				
	その他				
一般財源	2,930	851	2,079	1,999	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 鳥取県農業農村担い手育成機構が、地域計画に位置付けられている担い手への集積を目的に、中間管理権を設定した荒廃農地の再生を行う場合に要する経費を支援する。  
**【事業の必要性】**  
 農業者の高齢化及び後継者不足が課題となる中、担い手への農地集積・集約化の更なる推進を図るため、荒廃農地の再生・活用を支援する必要がある。  
**【事業の内容】**  
 原地区、浜地区、藤津及び園地区の水田・畑の整備 (除草・除根・整地工等)  
 5,860千円 (県1/2、町1/2) 1地区事業費：200万円未満

2. 根拠法令  
 機構中間保有地再生活用事業実施要領  
 県農地中間管理機構支援対策事業費補助金交付要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 地域計画に位置付けられている (または位置付けられることが予定されている) 担い手が栽培を予定している荒廃農地5筆の再生を行う。  
**【事業の効果】**  
 集落農地の維持が図られる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 2,930千円  
**【一般財源】** 2,930千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,860	5,860
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,860	5,860

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401444	機構活用遊休農地再生利用事業	2,930	851

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県農地中間管理機構支援対策事業費補助金				
補助基本額	5,860	補助率	50.0%	補助金額	2,930

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 008900000事業 機構活用遊休農地再生利用事業費補助金

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0131 特産果物生産振興事業 (簡略番号：040722)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,000	4,000		4,000	4,666
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	624	890	△266	803
	地方債				
	その他				
一般財源	3,376	3,110	266	3,197	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町特産品である二十世紀梨に加え、ぶどう、いちごなど施設園芸品目の生産拡大を目指して生産者の負担軽減のための施設整備等を支援し、特産品としての生産力維持・振興を図る。  
 対象品目：二十世紀梨、ぶどう、いちご、メロン、スイカ、ほうれん草、梅

**【事業の必要性】**  
 町の特産品でありながら年々生産者数や生産面積が減少している施設園芸品目と梨の生産について、特産地として維持発展していくために生産者の負担軽減を図り、産地活力を高めて後継者育成の基盤を整える。

**【事業の内容】**  
 補助金 4,000千円  
 対象：梨、ぶどう、メロン、ほうれん草、いちごなどの生産部会および認定農業者等

2. 根拠法令  
 町特産農産物生産振興事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 特産農産物の生産振興 (国や県の補助事業の対象にならない事業) を図る。  
**【事業の効果】**  
 特産農産物の生産者の労力軽減による生産設備を支援し、営農継続できる体制を築き、合わせて担い手の育成も図りながら産地の活力強化を図る。  
**【前年度評価】**  
 ハウス被覆更新等28件 補助額約3,996千円を支援した (新規就農者への支援あり)。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 市町村創生交付金 624千円  
**【一般財源】** 3,376千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,000
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	4,000
				4,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	624	890

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	4,000	補助率		補助金額
				624

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013100000事業 特産果物生産振興事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0135 就農条件整備事業 (簡略番号：009297)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,580	5,287	293	805	1,926
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	3,720	3,524	196	536
	地方債				
	その他				
一般財源	1,860	1,763	97	269	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 認定新規就農者が、就農から5年以内に行う機械や施設等の整備に対して助成する。  
 ※補助金1/2(県1/3、町1/6) 補助上限1,600万円  
**【事業の必要性】**  
 就農初期における経営基盤整備の負担軽減を図り、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となる青年等の就農促進と自立支援のために必要。  
**【事業費】**  
 ①エンジンポンプ他1,160千円×1/2=580千円 ②ハウス他5,000千円×1/2=2,500千円  
 ③作業場5,000千円×1/2=2,500千円 ①+②+③5,580千円

2. 根拠法令  
 鳥取県就農条件整備事業費補助金実施要領  
 鳥取県就農条件整備事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 認定新規就農者3人にエンジンポンプなどの導入を支援する。  
**【事業の効果】**  
 営農開始時の負担軽減により、担い手としての早期自立と安定した営農が見込まれる。  
**【前年度評価】**  
 認定新規農業者2人 (葯採取機、灌水設備など) を支援した。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 3,720千円  
**【一般財源】** 1,860千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,580	5,580
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	5,580	5,580
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401206	就農条件整備事業補助金	3,720	3,524

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県就農条件整備事業補助金				
補助基本額	5,580	補助率	66.6%	補助金額	3,720

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013500000事業 就農条件整備事業

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0147 水田病害虫対策事業 (簡略番号：037757)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	2,458	2,525	△67	2,525	1,978
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,257	1,131	126	1,153	
	一般財源	1,201	1,394	△193	1,372	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 近年、町内の水田で被害が拡大しているジャンボタニシ及び縞葉枯病による水稲収穫量の減少を防ぐため、被害低減に有効な稲収穫後の耕耘に要する経費の一部を助成する。  
**【事業の必要性】**  
 被害要因であるジャンボタニシとヒメトビウンカ（縞葉枯病ウイルスの媒介虫）の越冬防止策として稲収穫後の耕耘が有効であり、地域全体で推進を図る必要がある。  
**【事業費】**  
 (直営) 対象農地26,885a×補助単価800円/10a=2,150,800円  
 (委託) 対象農地1,228a×補助単価2,500円/10a=307,000円 合計：2,457,800円  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町水田病害虫緊急対策（秋耕うん推進）事業補助金等交付要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（農業の振興、鳥獣被害対策の推進）  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【事業の計画】**  
 秋耕耘を実施する水稲生産者に経費の一部を支援する。  
**【事業の効果】**  
 病害虫被害対策を推進し営農意欲の低減を防ぐ。  
**【前年度評価】**  
 事業の実施とともに、ジャンボタニシに対する地域の問題・対策意識が定着している  
 6. 財源の説明  
**【負担金】** 342千円  
**【繰入金】** ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 915千円  
**【一般財源】** 1,201千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,458	2,458
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,458	2,458

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
負担金	12020401002	水田病害虫緊急対策（秋耕耘推	342	374
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	915	757

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 014700000事業 水田病害虫対策事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0165 就農準備資金・経営開始資金等事業 (簡略番号：032636)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31				
経費区分	經常的経費				
補助単独区分	事業の種類 未設定				
	目的区分 農一業一農業農村整備				

所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,650	1,500	150		3,197
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,650	1,500	150	
	地方債				
	その他				
	一般財源				

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 認定新規就農者の就農当初の資金を確保するため、就農後5年以内の青年就農者に対し資金を交付する。  
**【事業の必要性】**  
 農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、青年等の新規就農者を育成する必要があり、国の助成制度を活用し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために必要である。  
**【事業費】**  
 (新規) 経営開始資金事業(原則50歳未満、最長3年間、最高165万円/年、国10/10)  
 (※原則、前年の世帯所得が600万円(経営開始資金含む)を超えた場合は対象外)  
 予算 1,650千円 対象農業者1人(営農地：湯梨浜町原) 品目：イチゴ

2. 根拠法令  
 新規就農者育成総合対策実施要綱、湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱  
 鳥取県就農準備資金・経営開始資金等事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさも守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 湯梨浜町内における就農5年以内の青年就農者1人に対し、上限165万円/年の経営開始資金を交付する。  
**【事業の効果】**  
 就農意欲の喚起と就農の定着を促すことで、青年就農者の着実な増加が期待される。  
**【前年度評価】**  
 令和7年度は該当事業要件から外れ交付対象者なしとなった。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 1,650千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,650
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	1,650
				1,650

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401064	就農準備資金・経営開始資金等	1,650	1,500

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県就農準備資金・経営開始資金等事業費補助金				
補助基本額	1,650	補助率	100.0%	補助金額	1,650

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 016500000事業 就農準備資金・経営開始資金等事業



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0298 鳥取梨生産振興事業 (簡略番号：035368)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	40,068	25,617	14,451	20,381	7,431
	県支出金	39,306	22,911	16,395	17,654	
	地方債					
	その他					
	一般財源	762	2,706	△1,944	2,727	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 梨生産地を維持発展させていくため、県奨励の品種 (二十世紀、新甘泉、王秋) への新植・改植、園地整備 (果樹棚、かん水施設等の導入)、防除用機械の導入等を支援する。  
**【事業の必要性】**  
 梨の老木化が進む中、市場から高評価を受けている新品種の出荷量の拡大と、東郷梨のブランド化の維持・向上のため、県制度を活用し継続して支援していく。  
**【事業の内容】**  
 気象災害に強い施設整備事業 (多目的防災網へ架け替え [更新]) 1,894千円、新甘泉等特別対策事業 (改植、灌水施設、果樹棚、網掛け施設、防除用機械等) 30,080千円、ジョイント栽培拡大事業 (改植、灌水施設、果樹棚、網掛け施設等) 6,866千円、低コスト・体制強化事業 (乗用モア等) 1,228千円 計40,068千円

2. 根拠法令  
 鳥取梨生産振興事業及び柿ぶどう等生産振興事業実施要領  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】** 高収益品種の新甘泉等の導入に伴う改植、果樹棚・網掛け施設の設置や防除用機械の導入等への支援を行う。  
**【事業の効果】**  
 鳥取県奨励の「二十世紀」「新甘泉」「王秋」等の生産拡大を支援し、省力化や高収益化を図り、本町特産である梨の生産農家の営農意欲の向上を図る。  
**【令和7年度評価】**  
 新甘泉等への改植など高収益品種に切り替えることで、産地活性化を図ることができた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 39,306千円 **【一般財源】** 762千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	40,068
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	40,068
				40,068

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401012	鳥取梨生産振興事業補助金	39,306	22,911

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取梨生産振興事業費補助金			
補助基本額		補助率		補助金額
				39,306

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 029800000事業 鳥取梨生産振興事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0299 担い手ステップアップ支援事業 (簡略番号：035372)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,068	3,175	△107	3,175	2,576
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,031	2,607	△576	2,452
	一般財源	1,037	568	469	723

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 認定農業者等の中古機械購入や修理費の助成や、移住新規就農者への家賃助成等を行う。  
**【事業の必要性】**  
 農家の高齢化、減少が進む中で将来を担うべき農業経営者や新規就農者、後継者を確保するために認定農業者や認定新規就農者、集落営農組織等を育成する必要がある。  
**【事業内容】**  
 就農奨励金1回限り300千円、家賃補助 20千円/月、中古機械導入補助 経費の1/3、上限50万円又は30万円、機械修理補助 経費の1/3、上限25万円又は30万円  
**【事業費】**  
 就農奨励金 300千円、中古機械導入補助 500千円×3件=1,500千円  
 機械修理補助 100千円×10件=1,000千円  
 機械修理補助(R7要望分)268千円 合計 3,068千円

2. 根拠法令  
 農業経営基盤強化促進法  
 湯梨浜町担い手ステップアップ支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進) **【地方創生総合戦略】** 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 農業担い手育成のための町単独事業として引き続き実施し、就農予定者に制度PRする。  
**【事業の効果】**  
 農業の担い手育成及び増加を図り地域農業の振興を図る。  
**【前年度の評価】**  
 認定新規就農者、認定農業者、集落営農組織等の営農を支援し地域農業の振興を図った。

6. 財源の説明  
**【繰入金】** ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 2,031千円  
**【一般財源】** 1,037千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,068	3,068
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,068	3,068

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2,031	2,607

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 029900000事業 担い手ステップアップ支援事業



令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0322 低コストハウス施設園芸等推進事業 (簡略番号：041078)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,970	3,805	△835	2,766	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,536	3,170	△634	2,312
	地方債				
	その他				
一般財源	434	635	△201	454	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 県が開発した鳥取型低コストハウスを導入し、高収益な野菜・花き・果樹等のハウス栽培品目の生産振興を図る。補助2/3(国:資材費1/2、県:残(補助分)2/3、町:残(補助分))  
**【事業の必要性】**  
 新規就農者のスイカ栽培を支援するため。  
**【事業の内容】**  
 ハウスの新設(1棟・450㎡)に係る費用を支援する。  
 事業費 4,455,000円(上限)※上限単価 9,900円/㎡  
 補助額 2,970,000円  
 2. 根拠法令  
 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業交付要綱  
 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業実施要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興)  
**【SDGs】** 目標12 「つくる責任つかう責任」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 高収益な野菜等のハウス栽培品目の生産振興を図る。  
**【事業の効果】**  
 園芸品目(スイカ)の生産振興を図る。  
**【前年度評価】**  
 制度利用なし。  
 6. 財源の説明  
**【県支出金】** 2,536千円  
**【一般財源】** 434千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,970	2,970
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,970	2,970

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401437	低コストハウス施設園芸等推進	2,536	3,170

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金		
補助基本額	4,455	補助率	補助金額 2,537

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 032200000事業 低コストハウス施設園芸等推進事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0329 就農応援交付金事業 (簡略番号：041503)	新規・継続	継続	臨時	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	経常的経費	補助単独区分	目的区分 農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,200	2,400	△200	1,200	200
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,466	1,600	△134	800
	地方債				
	その他				
一般財源	734	800	△66	400	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 国制度の農業次世代人材投資事業・就農準備資金（経営開始資金）の支援を受けられない農業生産に取り組む新規就農者に対し、県の新規就農者支援制度を活用して就農初期の運転資金をはじめ生活費用に充てられる交付金を交付し、安定経営を支援する。  
 ※補助率10/10(県2/3、町1/3) 100千円/月×最大3年間

**【事業の必要性】**  
 世帯の所得状況により国制度の農業次世代人材投資事業・就農準備資金（経営開始資金）（経営開始型）が利用できない新規就農者を支援する。

**【事業の内容】**  
 継続者、新規就農予定者計2名に対し合計2,200千円を交付。

2. 根拠法令  
 鳥取県就農応援交付金要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（農業の振興、鳥獣被害対策の推進）  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 4月以降、新規就農者及び新規就農予定者に対し合計2,200千円を交付予定。  
**【事業の効果】**  
 就農初期の生活安定を支援し、農業生産振興を図る。  
**【前年度評価】**  
 新規就農者に対し1,200千円（100千円×12か月分）を交付した。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 1,466千円  
**【一般財源】** 734千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,200
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	2,200
				2,200

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401205	就農応援交付金	1,466	1,600

**【補助金】**

補助金等の名称	就農応援交付金				
補助基本額	2,200	補助率	66.6%	補助金額	1,466

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 032900000事業 就農応援交付金事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0331	スマート農業促進事業 (簡略番号：042304)					
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一業一その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	10,956	1,605	9,351		
	国庫支出金					
	県支出金	7,303	1,070	6,233		
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,653	535	3,118		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 農業における省力・軽労化や労働力確保・技術継承に向けて、スマート農業の導入を進める(事業対象者:認定農業者、集落営農組織、任意組織)。  
**【事業の必要性】**  
 スマート農業の実践に必要な農業用機械等の導入に係る経費を支援するため。  
**【事業の内容】**  
 [実装支援(一般型)] ※補助率1/2(県1/3、町1/6)  
 認定農業者(3組織)に対し、生産管理システム(作業、生育、収穫、出荷記録、作業管理等の営農データを管理)の導入を条件に、防除用ドローンや収穫管理等機能付コンバインの導入を支援。  
 <補助金> 事業費計21,911千円×1/2=10,956千円

2. 根拠法令  
 農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち(農業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 作業の省力化を目指し、防除用ドローンや収穫管理等機能付きコンバインを整備。  
**【令和7年度評価】**  
 制度利用なし(1件事業実施予定であったが今年度に変更となった)。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 7,303千円  
**【一般財源】** 3,653千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	10,956	10,956
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	10,956	10,956

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401439	スマート農業社会実装推進事業	7,303	1,070

**【補助金】**

補助金等の名称	農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金				
補助基本額	21,911	補助率	33.3%	補助金額	7,303

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 033100000事業 スマート農業促進事業



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0051 土地改良事業 (簡略番号：009681)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	経費区分	未設定	事業の種類	未設定
補助単独区分		目的区分	農一 地一 農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	28,667	22,537	6,130	27,740	29,677
	県支出金	12,502	9,857	2,645	11,599	
	地方債		600	△600	1,400	
	その他	11,780	11,435	345	12,405	
	一般財源	4,385	645	3,740	2,336	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 農業生産基盤の整備及び補修を行う土地改良事業を実施する。  
**【事業の必要性】**  
 安定した農業生産活動の維持、継続を図るうえで農業施設等の整備・補修は必要。  
 ○県しっかり守る農林基盤交付金事業  
 工事請負費 17箇所 25,600,000円 設計委託料 2,736,300円  
 ※補助率〔工事(町管理以外の事業)〕県40%、町40%、地元20%  
 補助率〔工事(町管理事業)〕県50%、町50% ・補助率〔設計〕県50%、町50%  
 ○ため池監視装置通信及び補修費(5箇所) 59,950円×5箇所=299,750円

2. 根拠法令  
 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 地区要望に基づき県交付金事業を活用して土地改良工事及び測量設計を実施する。また、防災重点農業用ため池に設置の監視カメラにより遠隔によるため池状況を確認し、異常等を早期に発見する。  
**【事業の効果】**  
 農業用施設の延命化、災害発生の未然防止、利便性の向上により生産活動を支援する。  
**【前年度評価】**  
 地区の要望に基づき土地改良事業を実施し、農業生産活動の支援と農地の維持を図った。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 12,502千円 **【分担金】** 3,780千円  
**【繰入金】** 8,000千円 **【一般財源】** 4,385千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費	300	300	26 公課費		
12 委託料	2,737	2,737	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	25,600	25,600			
15 原材料費			合計	28,667	28,667

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金(	12,278	9,633
都道府県支出金	15020401259	ため池防災減災対策推進事業費	224	224
分担金	12010101005	土地改良事業分担金	3,780	2,132
繰入金	18020901401	ふるさと農村活性化基金繰入金	8,000	5,800
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		3,503
地方債	21010301496	公共事業等債(土地改良事業(		600

**【補助金】**

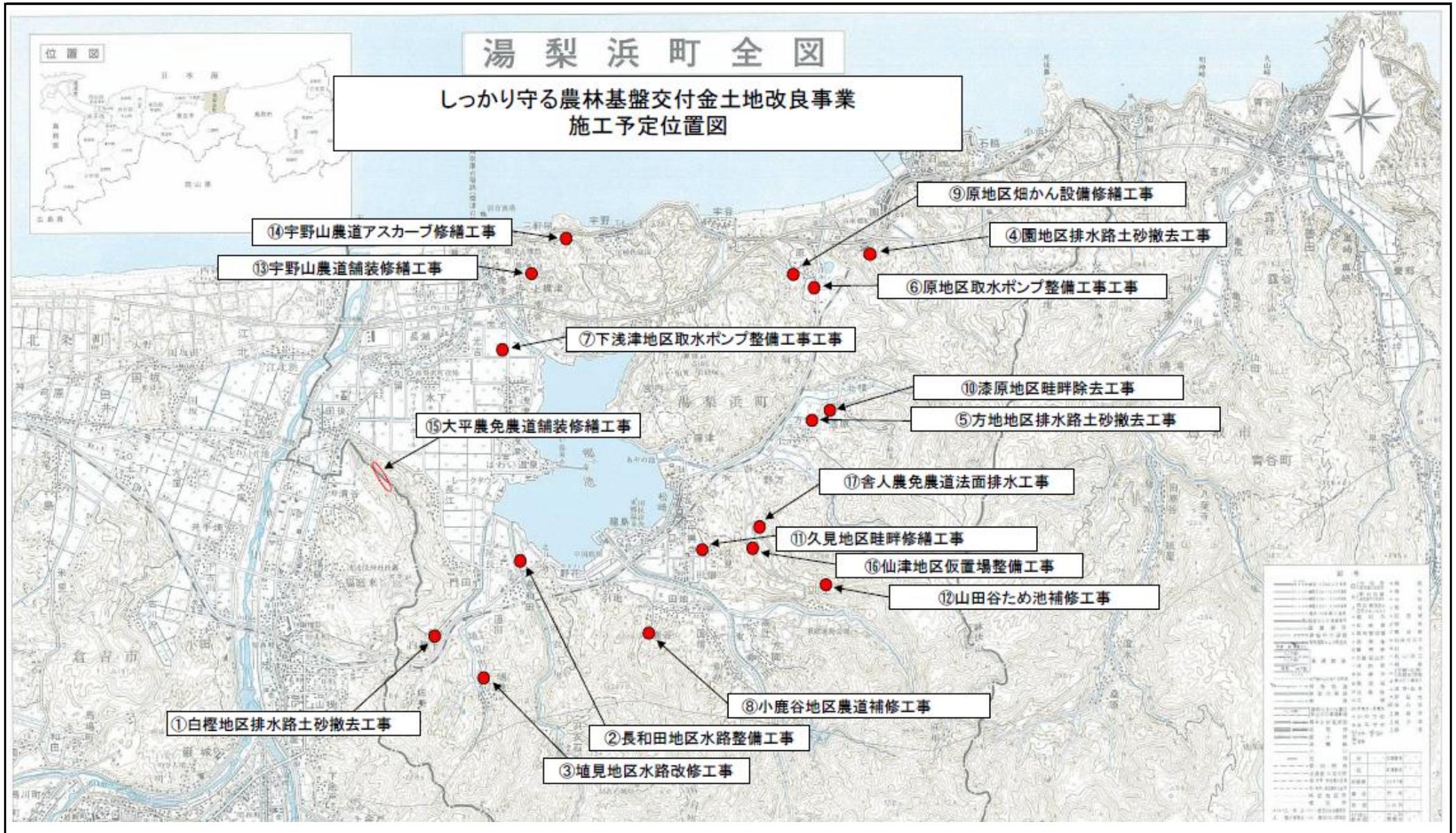
補助金等の名称	鳥取県しっかり守る農林基盤交付金				
補助基本額	28,337	補助率		補助金額	12,279

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			

05款 01項 04目 005100000事業 土地改良事業

【事業概要等】





# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0124 多面的機能支払交付金事業 (簡略番号：009751)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	農一地一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	33,699	32,891	808	32,122	30,049
	県支出金	25,326	24,722	604	24,144	
	地方債					
	その他					
	一般財源	8,373	8,169	204	7,978	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 1. 農地維持支払  
 水路・農道等の地域資源の基礎的保全活動、地域資源の適切な保全管理のための推進活動  
 2. 資源向上支払  
 共同：地域共同による施設の軽微な補修及び植栽等による農村環境保全活動  
 長寿命化：老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動  
 R7取組組織数：広域活動組織1(13団体)、その他活動組織6 計7組織  
**【事業の必要性】**  
 水路・農道等の管理を地域ぐるみで支え、多面的機能が今後も適切に維持・発揮されるために必要である。  
**【事業費】**  
 本体事業費33,463千円 推進事業費236千円

2. 根拠法令  
 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律  
 多面的機能支払交付金実施要綱、同実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち(農業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 活動組織が行う農地・水路等の保全活動や農道・水路等の長寿命化のための補修・更新の取組みを支援する。  
**【事業の効果】**  
 農業・農村の有する多面的機能の発揮が図られる。  
**【令和7年度評価】**  
 広域活動組織(13団体)を含む7組織に対して支援を行った。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 25,326千円  
**【一般財源】** 8,373千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	128	128	18 負担金、補助及び交付金	33,463	33,463
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	60	60	25 寄附金		
11 役務費	48	48	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	33,699	33,699
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401004	多面的機能支払交付金	25,326	24,722

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県多面的機能支払交付金 (推進費除く)				
補助基本額	33,573	補助率	75.0%	補助金額	25,180

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012400000事業 多面的機能支払交付金事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	農地費
事業	大	0125 環境保全型農業直接支払交付金事業 (簡略番号：031359)						
	中							
	小							
事業期間		令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分		経常的経費		事業の種類 未設定				
補助単独区分		補助事業		目的区分 農一地一その他				

		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財 源 内 訳	事業費	235	235		235	245
	国庫支出金					
	県支出金	188	188		188	
	地方債					
	その他					
		47	47		47	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 化学合成肥料、化学合成農薬を慣行基準値から原則5割以上低減する取組と合わせて以下の対象取組を行う環境に配慮した営農活動を支援する。  
 対象取組：カバークロープの作付け、堆肥の施用等  
 組織数：1（原）  
**【事業の必要性】**  
 農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動を地域でまとまって取り組むために必要な支援である。  
**【事業費】**  
 本体事業185千円 推進事業50千円

2. 根拠法令  
 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律（平成26年6月20日法律第78号）  
 環境保全型農業直接支援対策実施要綱、同実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（農業の振興）  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 慣行栽培より農薬・化学肥料の使用量を5割以下にする取り組みを行う1組織を支援。  
**【事業の効果】**  
 農薬・化学肥料の使用量を低減することで、環境の改善につながることが期待できる。  
**【令和7年度評価】**  
 1組織に対して支援を行い、環境保全に効果の高い営農活動の展開に繋がっている。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 188千円  
**【一般財源】** 47千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	185	185
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	30	30	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	235	235

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401005	環境保全型農業直接支払交付金	188	188

**【補助金】**

補助金等の名称 鳥取県環境保全型農業直接支払交付金（推進費除く）					
補助基本額	185	補助率	75.0%	補助金額	138

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012500000事業 環境保全型農業直接支払交付金事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0126 中山間地域等直接支払交付金事業 中 小 細	(簡略番号：034152)			
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課（農林水産）				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	2,768	2,741	27	2,647	2,741
	県支出金	2,087	2,068	19	2,005	
	地方債					
	その他					
	一般財源	681	673	8	642	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に農用地を維持・管理する農業生産活動等に対して交付金を交付する。(5組織を予定)  
**【事業実施の必要性】**  
 中山間地域に広がる農地は全農地の4割を占め、食糧生産上、重要な地域であり、水源の涵養機能・洪水防止機能など多面的な機能を包括しており、保全を図る必要がある。  
**【事業費】**  
 本体事業費2,718千円 推進事業費50千円  
 2. 根拠法令  
 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律  
 中山間地域等直接支払交付金交付要綱、同実施要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち(農業の振興)  
**【SDGs】** 目標15「陸の豊かさを守ろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 令和7年度より第6期対策を開始し、令和11年度までの5年間で活動実施予定。昨年度に引き続き、羽衣石、園、藤津、仙津の既存4集落に加え、令和8年度より新規取組を開始した方地の計5集落の農地保全活動及び共同活動を支援する。  
**【事業の効果】**  
 農地保全と合わせて水源涵養機能・洪水防止機能などを保持することが期待できる。  
**【令和7年度評価】**  
 4組織に対して支援を行い、農業生産活動の継続による農地の保全等が行われている。  
 6. 財源の説明  
**【県支出金】** 2,087千円  
**【一般財源】** 681千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,718	2,718
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	30	30	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,768	2,768

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401006	中山間地域等直接支払交付金	2,087	2,068

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県農地を守る直接支払交付金（推進費除く）				
補助基本額	2,718	補助率	75.0%	補助金額	2,038

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012600000事業 中山間地域等直接支払交付金事業



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0149 農道維持改良等事業 (簡略番号：009768)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一地一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	10,519	11,150	△631	11,150	8,263
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,400	3,000	△600	3,000
	地方債				
	その他	1,500	3,597	△2,097	3,657
	一般財源	6,619	4,553	2,066	4,493

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 農業生産活動をより活発化するため、受益者が実施する農道・用排水路等の修繕工事の実施や原材料支給、町管理農道（大平農免、舎人農免、宇野山、泊ふるさと農道）の草刈等の維持管理を行うもの。  
**【事業の必要性】**  
 営農基盤の維持管理および町管理農道の適切な維持管理を進めるために必要である。  
**【事業費】10,519千円**  
 農道等小規模修繕事業1,000千円、原材料支給事業2,000千円、町道維持管理関連4,939千円、倒木撤去手数料300千円、消耗品30千円、農道除雪支援事業：(補助率1/2(上限5万円)、受益者2戸以上の農道、対象：委託費、燃料費、機械借上料、消耗品等)250千円、(新規)緊急小規模工事支援事業2,000千円

2. 根拠法令  
 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領、湯梨浜町土地改良施設原材料等支給要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（農業の振興、鳥獣被害対策の推進）、**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさも守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 町管理農道の維持管理のほか地域で管理される農業用施設の維持補修事業を支援する。  
**【事業の効果】**  
 集落の小規模な農業用施設（農道、水路、ため池等）の保全が図られ、営農基盤の維持管理及び防災対策が図られる。  
**【前年度評価】**  
 町管理農道の効率的な維持管理と、各団体が実施する維持管理を支援することができた。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 2,400千円 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金  
**【分担金】** 200千円 土地改良事業分担金  
**【繰入金】** 1,300千円 ふるさと農村活性化基金  
**【一般財源】** 6,619千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,250	2,250
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,030	1,030	25 寄附金		
11 役務費	300	300	26 公課費		
12 委託料	4,939	4,939	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	2,000	2,000	合計	10,519	10,519

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金（	2,400	3,000
分担金	12010101005	土地改良事業分担金	200	400
繰入金	18020901401	ふるさと農村活性化基金繰入金	1,300	1,300
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		1,897

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県しっかり守る農林基盤交付金			
補助基本額	5,000	補助率		補助金額
				2,400

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 014900000事業 農道維持改良等事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	農地費	
事業	大	0150 東郷ダム管理負担金	(簡略番号：022785)						
	中								
	小								
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	未設定		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	農一地一その他					

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財 源 内 訳	区 分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
			9,538	7,528	2,010	1,766	1,893
		国庫支出金					
		県支出金					
		地方債	6,500	4,500	2,000		
		その他		1,066	△1,066	1,096	
	一般財源	3,038	1,962	1,076	670		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 県が管理する東郷ダムの管理負担金。日常の点検、保守のほか計画的に施設の更新・修繕が実施されており、令和8年度は主に選択取水施設を更新するための負担金です。  
**【事業の必要性】**  
 制御処理設備はダムの流水管理に関わる演算処理や放流設備の操作を行う主要設備であり、放流設備を操作規則に基づき確実に操作するため必要である。  
**【事業費】**  
 R8当初相当事業費 130,649,022円×7.3%=9,537,378円  
 ※負担割合は協定書に県92.7%、町7.3%と定められている。

2. 根拠法令  
 東郷ダム管理に関する協定書 (H16.3.12締結)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)、**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 経常的な管理運営に関する経費に加え、ダムから河川へ放流するための設備更新に関する経費を負担する。  
**【事業の効果】**  
 東郷ダムの適正な管理により流域の洪水調節、かんがい用水、既得取水の安定化と河川環境の保全を図る。  
**【前年度評価】**  
 設備更新のための詳細設計業務等に係る事業費負担を行い適正な管理を図った。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 6,500千円 (公共事業等債 (充当率90%、交付税措置率50%))  
**【一般財源】** 3,038千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	9,538	9,538
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	9,538	9,538

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		1,066
地方債	21010301002	公共事業等債 (東郷ダム管理負)	6,500	4,500

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率
	補助金額

**【実施計画】**

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節 細節		

05款 01項 04目 015000000事業 東郷ダム管理負担金

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0293 畑作等促進整備事業 (簡略番号：044546)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	政策的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	農一 地一 農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		113,100	191,768	△78,668	191,768	76,708
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	93,307	159,148	△65,841	159,148	
	地方債	17,800	29,300	△11,500	29,300	
	その他					
	一般財源	1,993	3,320	△1,327	3,320	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内の高収益作物導入により畑作生産活動をより活発化するために、国庫補助事業による農業基盤整備工事を実施し営農活動の維持発展を図る。水田及び保全農地を整備し、高収益作物への変換を図ることで、農業者の営農意欲の向上、経営安定化を進める。  
 対象事業：今滝梨団地整備事業(令和5年度から8年度：4か年事業)  
 補助率 国65%、県17.5%、町17.5%、地元負担0%  
**【事業の必要性】** 町特産の二十世紀梨栽培の生産維持及び高収益作物栽培拡大  
**【事業内容】** 今滝梨団地整備事業工事請負費 105,100千円、委託料8,000千円  
 ○事業場所：北福・漆原地内 ○事業実施区域面積 3.5ha(内果樹栽培面積2.5ha)  
 ○令和8年度工事内容：灌水施設整備、防災網、鳥獣侵入防止柵

2. 根拠法令  
 畑作等促進整備事業実施要綱・要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)  
**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 実施設計及び区画整理を実施し、高収益作物が栽培可能で省力化・効率化が図れる畑作に特化した基盤への変換を行う。  
**【事業の効果】**  
 高収益作物導入のための基盤整備を実施し、営農活動の継続・意欲向上につなげる。  
**【令和6年度評価】**  
 区画整備工事に着手した。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 93,307千円 **【一般財源】** 1,993千円  
**【地方債】** 17,800千円  
 (一般補助施設整備等事業債(充当率90%、交付税措置率20%))

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	8,000	8,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	105,100	105,100			
15 原材料費			合計	113,100	113,100

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401445	畑作等促進整備事業交付金	93,307	159,148
地方債	21010302001	一般補助施設整備等事業債(畑)	17,800	29,300

**【補助金】**

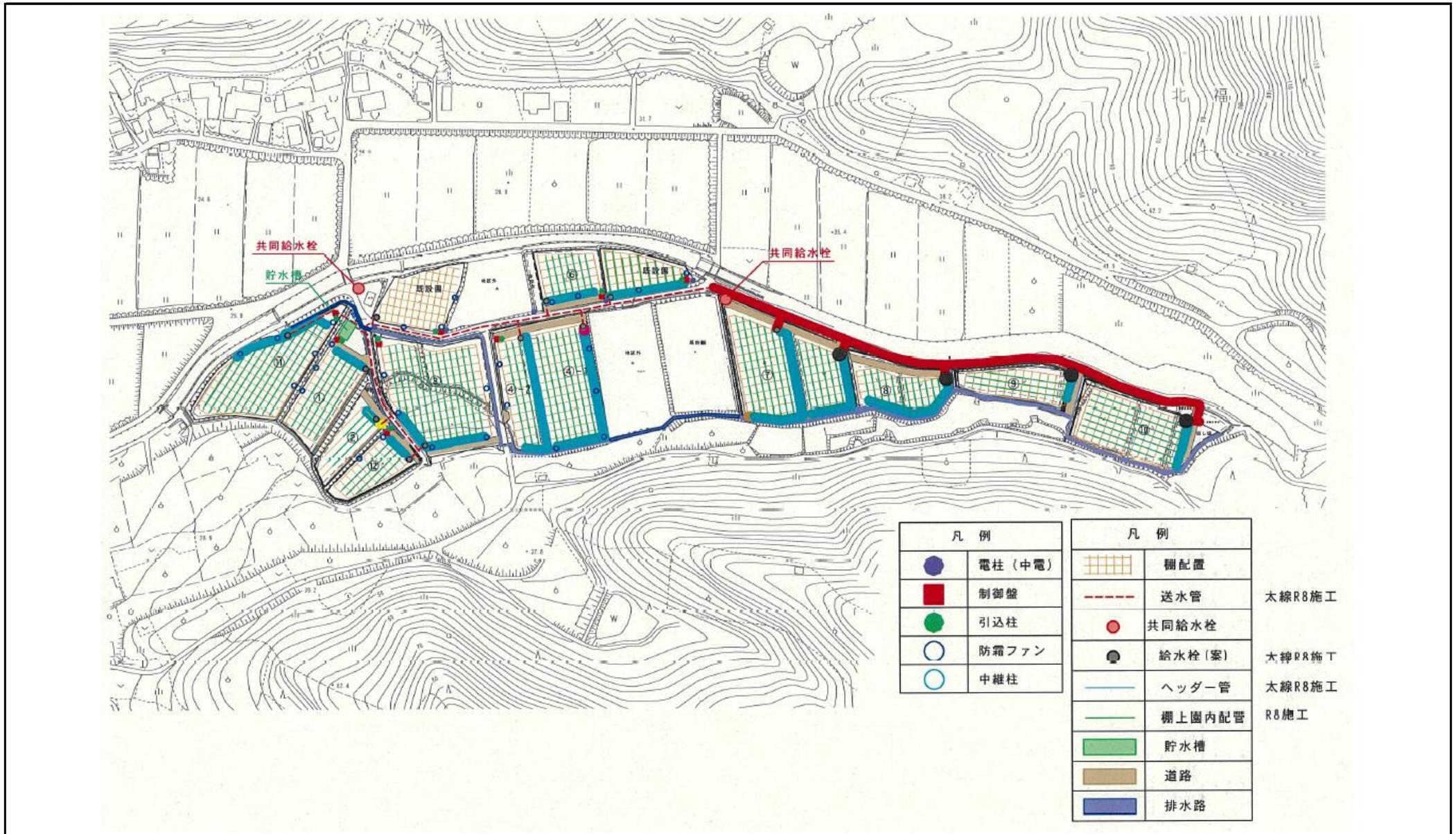
補助金等の名称	鳥取県土地改良事業費補助金(畑作等促進整備事業)				
補助基本額	191,768	補助率		補助金額	159,148

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 029300000事業 畑作等促進整備事業

【事業概要等】



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 農業施設管理費
事業	大 0211 活性化センター管理臨時経費 (簡略番号：036224)	新規・継続	継続	臨時	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	経常的経費	補助単独区分	目的区分 農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000 産業振興課 (農林水産)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	13,750	19,475	△5,725	19,475	11,189
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	13,700	18,300	△4,600	18,300
	その他				
一般財源	50	1,175	△1,125	1,175	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業概要】**  
 活性化センターはまなすの施設運営に係る維持管理経費。  
**【事業の必要性】**  
 各種工事と修繕を実施することで、安全で快適な施設の提供を行う必要がある。  
**【事業の内容】**  
 キュービクル更新工事 13,750千円

2. 根拠法令  
 湯梨浜町農産物加工等施設の設置及び管理に関する条例  
 湯梨浜町農産物加工等施設の設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興)  
**【SDGs】** 目標12 「つくる責任つかう責任」

5. 本年度の計画効果  
**【事業計画】**  
 各種工事と修繕を実施し、安全で快適な施設の提供を行う。  
**【事業効果】**  
 施設を快適に使用いただくことで、地域住民の連帯感の醸成が図られる。  
**【令和7年度評価】**  
 安全で快適な施設の提供を行った。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 13,700千円 過疎対策事業債 (活性化センター管理臨時経費) 充当率100%  
**【一般財源】** 50千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	13,750	13,750			
15 原材料費			合計	13,750	13,750

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010305002	脱炭素化推進事業債 (活性化セ		10,300
地方債	21010306100	過疎対策事業債 (活性化センタ	13,700	8,000

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		

05款 01項 06目 021100000事業 活性化センター管理臨時経費

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0019 松くい虫等防除事業 (簡略番号：010445)				
中					
小					
細					
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農・林・その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	11,628	7,984	3,644	9,559	8,139
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	8,256	5,640	2,616	5,947
	地方債				
	その他	212	950	△738	1,809
	一般財源	3,160	1,394	1,766	1,803

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業概要】** 町内の松林を松くい虫被害から守るため、高度公益林・地区保全林内で行う事業。防除を中心に農薬の空中散布及び地上散布等を実施することにより、松くい虫による被害の拡大を防止し、重要な松林を保全する。  
**【事業の必要性】** 重要松林を守るため、予防・駆除の両面から対策を講じる必要がある。  
**【事業の内容】**  
 ○空中散布(特別防除) 東郷地域(鉢伏山山頂付近等)47ha 4,836,370円  
 ○地上散布 泊地域海岸部16ha 3,237,960円  
 ○伐倒駆除 泊地域 処理量9.2m<sup>3</sup>想定 1,095,050円  
 ○養蜂者移転補償 35群(予定) 147,455円  
 ○樹幹注入 97本 2,300,000円

2. 根拠法令  
 鳥取県松くい虫等防除事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (林業の振興)  
**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【計画効果】** 予防事業、駆除事業により松くい虫による松の枯死を防止することで、飛砂防止など森林の公益機能が保持される。  
**【前年度評価】**  
 空中散布 (47ha)・地上散布 (16ha)・伐倒駆除を実施し、松林の保全・枯れを防止することができた。

6. 財源の説明  
 (1) 空中散布 県補助率 高度公益林：6.5/10、地区保全林：補助率1/2  
 (2) 地上散布 県補助率10/10  
 (3) 移転補償 (養蜂事業者に対する一時移転費) 県補助率6.5/10  
 (4) 伐倒駆除 (全木破砕) 県補助率1/2  
 (5) 樹幹注入 県補助率3/4  
**【県補助金】** 8,256千円 松くい虫等防除対策事業費補助  
**【地元負担金】** 212千円 **【一般財源】** 3,160千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	148	148
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	11,470	11,470	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	11,628	11,628

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402003	松くい虫等防除対策事業費補助	8,256	5,640
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		758
諸収入	20050302031	松くい虫防除地元負担金	212	192

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県松くい虫等防除事業費補助金交付要綱		
補助基本額	補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 02項 02目 001900000事業 松くい虫等防除事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0024 竹林対策事業 (簡略番号：022742)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一林一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	33,089	47,297	△14,208	18,171	12,782
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	28,916	43,323	△14,407	15,958
	地方債				
	その他	2,579	3,974	△1,395	2,213
一般財源	1,594			1,594	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 放置竹林対策のためタケノコ生産等に関する講習会の開催、景観保全のための樹種転換事業の支援及び森林整備をするとともに県補助事業を活用した竹林整備事業の推進を図る。  
**【事業の必要性】**  
 樹園地などの耕作放棄地に拡大している放置竹林は、森林としての保水力の低下や景観を損ねるほか、有害鳥獣被害拡大の原因ともなっており、対策を進める必要がある。  
**【事業費】**  
 竹林整備事業30,721千円 東郷湖周辺景観保全事業490千円 タケノコ生産啓発関連・放置竹林対策協議会119千円 林種転換166千円 竹チップ購入1,593千円 計33,089千円

2. 根拠法令  
 鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金交付要綱  
 竹林整備事業実施要領  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (林業の振興)  
**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 森林環境譲与税を活用しタケノコ生産に関する講習会の開催、景観保全のための樹種転換に対する支援を行うとともに、県補助事業を活用した竹林整備事業の支援を行う。  
**【事業の効果】**  
 森林機能や景観の保全、竹の有効活用による持続的な産業振興につなげる。  
**【前年度評価】**  
 竹林整備事業を支援し景観や森林機能の保全が図られた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 28,916千円  
**【繰入金】** 2,579千円 (森林環境譲与税繰入金)  
**【一般財源】** 1,594千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	20	20	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,593	1,593
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	30,887	30,887
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	36	36	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4	4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	49	49	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	490	490	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料	10	10	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	33,089	33,089

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402009	森林環境保全税関連事業費(竹)	28,916	43,323
繰入金	18021301001	森林整備基金繰入金	2,579	3,974

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 02項 02目 002400000事業 竹林対策事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0123 鳥獣被害総合対策事業 (簡略番号：010525)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一林一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,149	15,516	△3,367	10,038	12,548
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	5,294	6,783	△1,489	4,617
	地方債				
	その他				
一般財源	6,855	8,733	△1,878	5,421	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内で発生、拡大している有害鳥獣の農作物被害を減少させるため、侵入防止施設の整備助成や有害鳥獣捕獲の推進を図る。加えて、人間の生活圏へ侵入し居座るクマ・イノシシの出没防止と駆除を実施する。  
**【事業の必要性】**  
 イノシシをはじめとする有害鳥獣による農作物被害が拡大しており、営農意欲の減退や離農の加速も懸念されるため対策を積極的に推進する必要がある。  
**【事業の内容】**  
 報酬(活動費) 1,582千円、報奨金(奨励金) 6,462千円、消耗品 20千円、各種補助金 4,085千円 合計12,149千円

2. 根拠法令  
 鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱  
 湯梨浜町有害鳥獣捕獲支援機器導入事業費補助金交付要綱  
 湯梨浜町射撃環境改善事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (鳥獣被害対策の推進)  
**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 電気柵やワイヤーメッシュ等侵入防止施設の整備及び修繕助成や捕獲檻購入助成、捕獲従事者の資格取得及び銃技術向上支援、捕獲奨励金を含む支援事業を実施する。  
**【事業の効果】**  
 防護柵設置や有害鳥獣捕獲等を支援し、農作物被害の減少、営農意欲の維持向上を図る。  
**【令和7年度評価】**  
 有害鳥獣捕獲及び電気柵やワイヤーメッシュの設置助成等により農業被害防止に努めた。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 5,294千円 **【一般財源】** 6,855千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,582	1,582	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,085	4,085
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	6,462	6,462	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,149	12,149

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402409	鳥獣被害総合対策事業補助金	4,911	6,582
都道府県支出金	15020402420	射撃環境改善事業補助金	73	31
都道府県支出金	15020402421	鳥取県ツキノワグマ遭遇回避総		43
都道府県支出金	15020402422	豚熱感染確認区域ジビエ出荷事	202	127
都道府県支出金	15020402424	鳥取県ツキノワグマ等出没対応	108	

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県鳥獣被害総合対策事業補助金			
補助基本額	12,149	補助率		補助金額
				5,294

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 02項 02目 012300000事業 鳥獣被害総合対策事業

【事業名】 鳥獣被害総合対策事業

(歳出予算事業概要書 補足資料)

【事業概要等】

【事業名】 鳥獣被害総合対策事業

【事業概要等】有害鳥獣捕獲奨励金について、国交付金・県補助金を活用し、個体数の適正化を図り、農業被害防止を行う。財源としては国交付金(緊急捕獲活動経費)を活用し、町のお金と併給。  
※イノシシの猟期・猟期外奨励金については、豚熱感染区域指定に伴い令和9年度までの期間限定で町負担1,500円の上乗せを継続。

【イノシシ支給金(猟期外)】

(単位:円)

区分	令和7年度 支給額	内訳			令和8年度 支給額	内訳		
		国交付 金	捕獲奨励金			国交付 金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	15,500	9,000			15,500	9,000		
成獣 (焼却等)	14,500	8,000	2,500	4,000	14,500	8,000	2,500	4,000
成獣 (その他)	13,500	7,000			13,500	7,000		
幼獣	13,500	1,000	3,500	9,000	13,500	1,000	3,500	9,000

【シカ支給金(猟期外)】

(単位:円)

区分	令和7年度 支給額	内訳			令和8年度 支給額	内訳		
		国交付 金	捕獲奨励金			国交付 金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	19,000	9,000			19,000	9,000		
成獣 (焼却等)	18,000	8,000			18,000	8,000		
成獣 (その他)	17,000	7,000			17,000	7,000		
幼獣	11,000	1,000			11,000	1,000		

【イノシシ支給金(猟期)】

(単位:円)

区分	令和7年度 支給額	内訳			令和8年度 支給額	内訳		
		国交付 金	捕獲奨励金			国交付 金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	15,500	9,000			15,500	9,000		
成獣 (焼却等)	14,500	8,000	0	6,500	14,500	8,000	0	6,500
成獣 (その他)	13,500	7,000			13,500	7,000		
幼獣	13,500	1,000	0	12,500	13,500	1,000	0	12,500

【シカ支給金(猟期)】

(単位:円)

区分	令和7年度 支給額	内訳			令和8年度 支給額	内訳		
		国交付 金	捕獲奨励金			国交付 金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	14,000	9,000			14,000	9,000		
成獣 (焼却等)	13,000	8,000			13,000	8,000		
成獣 (その他)	12,000	7,000			12,000	7,000		
幼獣	6,000	1,000			6,000	1,000		

【その他支給金】

(単位:円)

区分	令和7年度 支給額	内訳			令和8年度 支給額	内訳		
		捕獲奨励金				捕獲奨励金		
		国	県	町		国	県	町
ヌートリア	4,000	—	1,500	2,500	4,000	—	1,500	2,500
アライグ マ	10,000	—	5,000	5,000	10,000	—	5,000	5,000
ハクビシ ンその他	3,000	—	—	3000	3,000	—	—	3,000

※その他の鳥獣とは、農業被害を確認した後に捕獲許可を受けたものとする。

【新規事業】

- クマ類総合対策事業費補助金(住宅地や公園、農地、道路など日常生活圏における緊急銃猟)
  - 緊急銃猟対応実務者の育成、緊急銃猟に必要な防護用品
  - ・夜間銃猟安全管理講習支援補助 72,000円(2人×100発) (県補助3/4)
  - ・ヘルメット、プロテクター、クマスプレー等 400,000円(県補助3/4)
  - ・緊急銃猟に係る日当等 21,600円×2人×2回=87,000円 (県補助5/6)
  - ・クマやイノシシの出没防止に伴う見回りや追払いの日当等 21,600円×2人×2回=87,000円 (県補助5/6)
- 鳥取県射撃環境改善事業補助金(県補助2/3)
  - 散弾銃技能講習受講支援(技能講習受講費用の支援)
  - 事業費84,000円(6,000円×14人) (県補助1/2、上限3,000円)
- 鳥取県ツキノワグマ等出没対応事業補助金(緊急銃猟以外)
  - (今年度まで鳥取県ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業)
  - ・出没時安全対策(業殺以外)※2人対応 活動賃金21,600円/1回 ×延べ10人=216,000円(県補助1/2)
  - ・見回り、追払いに係る日当 21,600円×2人×5回=216,000円(県補助1/2)

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位: 千円)

款	05	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事業	大	0124 クマ類総合対策事業 (簡略番号: 046727)						
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	政策的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農・林・その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	646		646			
	国庫支出金						
	県支出金	498			498		
	地方債						
	その他						
	一般財源	148			148		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内で人間の生活圏へ侵入し居座るクマ・イノシシの出没防止と駆除を実施する。  
**【事業の必要性】**  
 クマ・イノシシが出没した際に、人的被害が出ないように対策を講じておく必要がある。  
**【事業の内容】**  
 報酬(見回り、追払い):174千円、消耗品(クマスプレー):99千円、備品(ヘルメット等):301千円、補助金:72千円  
 合計646千円

2. 根拠法令  
 鳥取県クマ類総合対策事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (農業の振興、鳥獣被害対策の推進)、**【SDGs】** 目標15 「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 クマ・イノシシが人の生活圏内にいる場合の見回り・駆除の際に必要な機材購入により安全な出動を図る。また、夜間の対応が行えるよう人材育成を行う。  
**【事業の効果】**  
 緊急銃猟等のクマ・イノシシ出没対策に備えることができる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 498千円 **【一般財源】** 148千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	174	174	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	301	301
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	72	72
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	99	99	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	646	646

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402423	クマ類総合対策事業補助金	498	

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 02項 02目 012400000事業 クマ類総合対策事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費
事業	大 0023 東郷湖漁協漁業振興補助金 (簡略番号：010679)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一水一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	438	450	△12		300
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	290	332	△42	
	一般財源	148	118	30	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 覆砂事業を東郷湖漁業協同組合が実施するにあたり助成を行う。(砂は鳥取県から提供を受ける。)  
**【事業の必要性】**  
 覆砂事業の実施により東郷池の水質浄化およびシジミの増殖が図られる。シジミの資源量は思うように増えず苦慮しており、漁獲量の減少が心配されるため、引き続き1,000㎡程度の砂を漁場に撒くことで漁場改善及び増殖を図る。  
**【事業費】**  
 覆砂事業：町上限額 1,313千円×1/3=438千円  
 2. 根拠法令  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標14「海の豊かさを守ろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 覆砂事業を東郷湖漁業協同組合が実施するにあたり助成を行う。  
**【事業の効果】**  
 平成20年度から継続して実施しており、シジミの増殖および水質浄化が見込める。  
**【R7年度評価】**  
 シジミの収穫量の安定に取組んだ。  
 6. 財源の説明  
**【繰入金】** ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 290千円  
**【一般財源】** 148千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	438	438
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	438	438

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	290	332

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 03項 01目 002300000事業 東郷湖漁協漁業振興補助金

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費
事業	大 0213 漁業研修事業 (簡略番号：038010)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一水一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,962	5,488	△526	4,842	3,250
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,242	4,647	△405	4,262
	地方債				
	その他				
	一般財源	720	841	△121	580

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 定置網漁業の船員及び新規漁業者の独立に対する漁業研修費補助。指導経費、研修手当、研修用具費、赴任旅費、移住定住準備金、住居・通勤手当について支援する。  
**【事業の必要性】**  
 漁業技術等を習得するための研修を行い、漁業の安定経営を支援し担い手の育成を図る。  
**【事業費】**  
 漁業研修費補助金  
 雇用型研修 川上暁幸(上浅津)、前田梨夢(泊)の2名(新規)4,962,000円(うち県補助金4,242,000円)  
 2. 根拠法令  
 鳥取県漁業研修事業費補助金交付要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち(水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標14「海の豊かさを守ろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 定置網漁業研修者(雇用型)：新規1名を雇用して研修を実施。  
**【事業の効果】**  
 定置網漁業運営のための人材育成と新規漁業者の独立支援による漁業振興が図られる。  
**【令和7年度評価】**  
 2人の定置網漁業研修生に対して支援を実施し、安定した操業につなげている。  
 6. 財源の説明  
**【県支出金】** 4,242千円  
**【一般財源】** 720千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,962	4,962
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,962	4,962

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020403411	漁業研修事業費補助金	4,242	4,647

**【補助金】**

補助金等の名称	漁業研修事業費補助金				
補助基本額	7,314	補助率	67.8%	補助金額	4,962

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 03項 01目 021300000事業 漁業研修事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	02 漁港施設管理費
事業	大 0011 羽合漁港施設管理臨時経費 (簡略番号：038310)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一水一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	11,572	5,726	5,846	5,726	5,287
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,736	2,445	△709	2,445
	地方債	7,100		7,100	
	その他				
	一般財源	2,736	3,281	△545	3,281

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 羽合漁港の適切な管理のために施設内の浚渫砂を羽合漁港管理海岸へ搬出し、海岸浸食対策を講ずる。  
**【事業の必要性】**  
 羽合漁港の適切な管理として、浚渫砂を羽合漁港内の海岸浸食箇所に運搬養浜することで海岸浸食を防止する。  
**【事業費】**  
 ・漁港東防波堤標識灯定期点検 (蓄電池及びパッキン交換等含む) 及び北防波堤標識灯更新 7,155,400円  
 ・羽合漁港浚渫砂サンドリサイクル工事 養浜予定量500m<sup>3</sup>・浚渫予定量500m<sup>3</sup> 4,417,600円  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町羽合漁港管理条例  
 湯梨浜町羽合漁港管理条例施行規則  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標14「海の豊かさを守ろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 経年劣化している漁港標識灯の取替及び漁港標識等羽合漁港施設内浚渫砂を管理区域内海岸へ運搬養浜する。  
**【事業の効果】**  
 羽合漁港施設及び管理区域内海岸域の適正管理及び漁船の航海安全を確保する。  
**【令和7年度評価】**  
 羽合漁港施設等の適正管理をおこなった  
 6. 財源の説明  
**【県補助金】** 1,736千円 **【地方債】** 7,100千円 (緊急自然災害防止対策事業) 充当率100%、交付税措置70% **【一般財源】** 2,736千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	11,572	11,572			
15 原材料費			合計	11,572	11,572

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401443	鳥取県サンドリサイクル協働連	1,736	2,445
地方債	21010304001	緊急自然災害防止対策事業債 (	7,100	

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県サンドリサイクル交付金				
補助基本額	3,474	補助率	50.0%	補助金額	1,737

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 03項 02目 001100000事業 羽合漁港施設管理臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位: 千円)

款	05	農林水産業費	項	03	水産業費	目	05	海岸施設管理費
事業	大	0011 海岸施設管理臨時経費 (簡略番号: 046131)						
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	農一水一海岸保全				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	13,321		13,321	9,000		
	国庫支出金	6,660		6,660	4,500		
	県支出金						
	地方債	5,900		5,900	4,500		
	その他						
	一般財源	761		761			

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 羽合漁港海岸の適正な管理のため離岸堤を補修のための測量設計を行う。  
**【事業の必要性】**  
 羽合漁港海岸の適正な管理を行うにあたり、離岸堤の持つ波消及び海岸浸食防止機能回復のため必要である。  
**【事業の内容】**  
 羽合漁港海岸 (離岸堤) 補修工事に伴う測量設計業務委託 13,320,100円

2. 根拠法令  
 漁港区域に係る海岸整備事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (水産業の振興)  
**【SDGs】** 目標14「海の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【補正の計画】**  
 羽合漁港管理海岸保全施設補修に係る測量設計を実施する。  
**【補正の効果】**  
 管理区域内海岸域の適正管理を図る。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 6,660千円  
**【地方債】** 5,900千円 (公共事業等債、充当率90%、交付税措置率20%)  
**【一般財源】** 761千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	13,321	13,321	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	13,321	13,321

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020602001	海岸保全施設整備事業費補助金	6,660	
地方債	21010301003	公共事業等債 (海岸施設管理臨	5,900	

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 03項 05目 001100000事業 海岸施設管理臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0030 町商工会育成補助金 (簡略番号：011091)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,342	11,368	974	11,368	10,984
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,104	8,379	△6,275	9,128
	一般財源	10,238	2,989	7,249	2,240

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 町商工会が行う中小企業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定を図るための事業に対して補助金を交付する。具体的には、創業・事業承継、デジタル化や経営改善支援、商工会フェスタの開催、まちゼミの取り組みを進める。

**【事業の必要性】**  
 事業者が直面する経営課題を克服し事業の継続とさらなる発展のため、町と町商工会が一体となった経営支援の強化及び地域振興策を進めるために必要である。

**【事業費】**  
 補助金 12,342千円

2. 根拠法令  
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれる (商工業の振興)  
**【SDGs】** 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

5. 本年度の計画効果

**【本年度の計画】**  
 町と町商工会が一体となり事業者への経営支援の強化のほか、全国的に大きな問題となっている事業承継の対応やデジタル化を進めていく。また「まちゼミ」による地域への魅力発信を行い、新たな販路開拓に繋がるように積極的に売り込む。

**【事業の効果】**  
 町内の商工業の振興と安定を図ることができる。

**【令和7年度評価】**  
 経営改善事業、地域総合振興事業等により町内事業者の支援をはじめ、地域振興や商工観光振興を推進した。

6. 財源の説明

**【繰入金】** 2,104千円 (ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)  
**【一般財源】** 10,238千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12,342	12,342
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,342	12,342

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2,104	8,379

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 003000000事業 町商工会育成補助金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0050 企業拡充奨励金 (簡略番号：029488)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,472	904	4,568	907	1,692
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,622	666	2,956	698
	一般財源	1,850	238	1,612	209

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 事業規模の拡大のため、施設の増設や移設を行う町内事業者に対し、新たに賦課される固定資産税額相当額の奨励金を3カ年交付する。(限度額 1年度につき1千万円)</p> <p><b>【事業の必要性】</b> 施設の増設や移設を行った町内事業者に奨励金を交付することで、町の産業経済の振興発展を進めるために必要である。</p> <p><b>【事業費】</b> 補助金 5,472千円 (2事業者)</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例 湯梨浜町がんばる企業応援条例 湯梨浜町がんばる企業応援条例施行規則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第5次総合計画】</b> 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (商工業の振興)</p> <p><b>【SDGs】</b> 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 対象事業者に奨励金を交付する。施設の増設や移設を検討している町内事業者の支援につなげる。</p> <p><b>【事業の効果】</b> 対象事業者の負担軽減を図る。町内での増設や移設などのための設備投資を促進させる。</p> <p><b>【令和7年度の評価】</b> 対象1事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【繰入金】</b> 3,622千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)</p> <p><b>【一般財源】</b> 1,850千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,472	5,472
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,472	5,472

<b>【特定財源の内訳】</b>				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	3,622	666

<b>【補助金】</b>	
補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 005000000事業 企業拡充奨励金

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0051 企業立地奨励金 (簡略番号：033305)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1~令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,028	289	739	611	518
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	681		681	
一般財源	347	289	58	611	

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内に事業所を新設する事業者に対し、新たに賦課される固定資産税額相当額の奨励金を3カ年交付する。(限度額 1年度につき1千万円)  
 (補助率)①投資額3千万円以上、新規雇用10名以上:10/10 ②投資額3千万円以上、新規雇用4名以上9名以下:2/3 ③投資額3千万円以上、新規雇用3名以下:1/2 ④投資額1千万円以上、申請日以前から町内に住所を有する者:10/10  
**【事業の必要性】**  
 事業所の新設を行った事業者に奨励金を交付することで、町の産業経済の振興発展を進めるために必要である。  
**【事業費】**  
 補助金 1,028千円(②事業者1、③事業者2)  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例  
 湯梨浜町企業立地促進条例  
 湯梨浜町企業立地促進条例施行規則  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (商工業の振興)  
**【SDGs】** 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 対象事業者に奨励金を交付する。町内に事業所の新設を検討している事業者の支援につなげる。  
**【事業の効果】**  
 対象事業者の負担軽減を図る。町内での事業所の新設のための設備投資を促進させる。  
**【令和7年度の評価】**  
 対象2事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。  
 6. 財源の説明  
**【繰入金】** 681千円 (ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)  
**【一般財源】** 347千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,028	1,028
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,028	1,028

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	681	

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 005100000事業 企業立地奨励金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0055 チャレンジショップ支援奨励金 (簡略番号：032327)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,815	1,200	615	375	438
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,202	884	318	375
	一般財源	613	316	297	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内の空き店舗や空き家を活用して創業する事業者に対し、その賃借料の1/2の奨励金を12カ月交付する。(月額5万円限度)  
**【事業の必要性】**  
 対象事業者に奨励金を交付することで、町内の商工業の振興と活性化を進めるために必要である。  
**【事業費】**  
 補助金 1,815千円 (継続分1件、新規3件見込む)

2. 根拠法令  
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例  
 湯梨浜町チャレンジショップ支援奨励金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (商工業の振興)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち (商工業の振興)  
**【SDGs】** 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 対象事業者に奨励金を交付する。空き家や空き店舗を活用した創業を検討している事業者の支援につなげる。  
**【事業の効果】**  
 対象事業者の負担軽減を図る。町内での空き家や空き店舗を活用した創業を促進させる。  
**【令和7年度の評価】**  
 対象1事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。

6. 財源の説明  
**【繰入金】** 1,202千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)  
**【一般財源】** 613千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,815	1,815
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,815	1,815

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,202	884

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 005500000事業 チャレンジショップ支援奨励金

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0274 雇用促進奨励金 (簡略番号：032064)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	600	800	△200	400	600
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	93	178	△85	80
	地方債				
	その他				
一般財源	507	622	△115	320	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内在住のシニア世代、就職氷河期世代、子育て世代の女性、移住定住者を常用労働者として雇用する町内事業者に対し、6か月以上雇用した場合に奨励金を交付する。  
 (奨励金 対象労働者1人につき1回限り20万円)  
**【事業の必要性】**  
 就職を希望される町民の町内雇用を進めるために必要である。  
**【事業費】**  
 補助金 600千円 (200千円×3人)

2. 根拠法令  
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例  
 湯梨浜町雇用促進奨励金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (商工業の振興)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち (雇用の促進)  
**【SDGs】** 目標 8 「働きがいも経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 対象事業者に奨励金を交付する。町内在住のシニア世代、就職氷河期世代、子育て世代の女性、移住定住者の就職の支援につなげる。  
**【事業の効果】**  
 町内在住のシニア世代、就職氷河期世代、子育て世代の女性、移住者の就職を進める。  
**【令和7年度評価】**  
 2人分の雇用に対して奨励金を交付。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 市町村創生交付金 93千円  
**【一般財源】** 507千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	600	600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	600	600

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	93	178

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	600	補助率		補助金額
				93

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 027400000事業 雇用促進奨励金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0279 創業・販路開拓支援事業 (簡略番号：035401)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,065	4,065		3,235	4,227
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	634	238	396	48
	地方債				
	その他	2,271	2,996	△725	3,691
	一般財源	1,160	831	329	△504

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町内で創業、販路開拓や事業承継などを行う事業者への補助金の交付、セミナー等を開催することで、その取り組みを支援する。  
 創業・新しい分野への進出のための事業＝必要経費の1/2 (上限50万円)  
 販路開拓のための事業＝必要経費の1/2 (上限20万円)  
 事業承継のための事業＝必要経費の2/3 (上限50万円)  
**【事業の必要性】**  
 創業、販路開拓、事業承継などの取り組みを行う事業者への補助金の交付や、セミナー等を開催することで、産業の振興、経済の活性化や生産性の向上を図るために必要である。  
**【事業の内容】**  
 創業・販路開拓支援事業 補助金4,000千円  
 事業承継セミナー開催 消耗品費10千円、委託料55千円  
 2. 根拠法令  
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例  
 湯梨浜町創業・販路開拓支援補助金交付要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (商工業の振興)  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち (商工業の振興)  
**【SDGs】** 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 創業、販路開拓や事業承継などの取り組みを行う事業者を支援する。  
**【事業の効果】**  
 町内での創業、新事業展開、販路開拓や事業承継の取り組みを促進させる。  
**【令和7年度評価】**  
 創業4件、新事業展開2件を支援した。  
 6. 財源の説明  
**【県支出金】** 市町村創生交付金 634千円、**【繰入金】** ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 2,271千円、**【一般財源】** 1,160千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,000	4,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	55	55	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,065	4,065

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	634	238
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2,271	2,996

**【補助金】**

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	4,065	補助率		補助金額
				634

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 027900000事業 創業・販路開拓支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0290 県制度融資利子補給補助金事業	(簡略番号：037582)			
	中				
	小				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	9,560	10,517	△957	12,106	17,588
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,779	5,244	△465	6,033
	地方債				
	その他		4,001	△4,001	2,756
一般財源	4,781	1,272	3,509	3,317	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 災害や経済変動事象により影響を受けた町内事業者が利用する県制度融資の利子負担を県と町で軽減するため、利子相当額の補助金を交付する。  
**【事業の必要性】**  
 影響を受けた町内事業者の資金繰り負担を軽減するために必要である。  
**【事業費】** 補助金 9,560千円

2. 根拠法令  
 鳥取県企業自立サポート事業基本要綱  
 鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金交付要綱【補完型】  
 湯梨浜町地域経済変動対策資金利子補給補助金交付要綱  
 湯梨浜町災害等緊急対策資金利子補給補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれる (商工業の振興)  
**【SDGs】** 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 新型コロナウイルス、価格高騰等による県制度融資を実質無利子化している金融機関に補助金を交付する。また災害や経済変動事象により県制度融資が創設された場合、県と協調してその利子負担軽減を図る。  
**【事業の効果】**  
 事業者の県制度融資の利子負担を軽減する。  
**【令和7年度の評価】**  
 新型コロナウイルスおよび価格高騰等による県制度融資の実質無利子化を実現した。

6. 財源の説明  
**【県補助金】** 県制度融資利子補給補助金 4,779千円  
 (うちコロナ1,016千円、価格高騰等3,763千円)  
**【一般財源】** 4,781千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	9,560	9,560
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	9,560	9,560

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020501207	県制度融資利子補給補助金	4,779	5,244
財産収入	16010201422	新型コロナウイルス感染症関連		28
繰入金	18021601001	新型コロナウイルス感染症関連		3,973

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県新型コロナウイルス感染症・価格高騰等対応利子補助金				
補助基本額	9,560	補助率	50.0%	補助金額	4,779

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 029000000事業 県制度融資利子補給補助金事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0030 町観光協会補助金 (簡略番号：011331)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,971	12,090	881	12,090	11,467
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	12,971	12,090	881	12,090

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町の観光振興のため各関係機関と連携しながら、観光商品の企画運営や商品開発、観光客受入に資する事業などを実施。職員を2名配置し事務局を運営。  
 (1)経常経費(報償費、人件費、旅費、需用費、役務費、委託料等)  
 (2)事業費(観光客誘致宣伝事業費、各種事業運営費補助、街路灯維持管理費等)  
**【事業の必要性】**  
 観光は旅館業や飲食業、農業、商業などの経済効果のみならず、地域づくりも包含した裾野の広い分野である。本町の観光振興に向け、積極的な支援を行う必要がある。  
 2. 根拠法令  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち(観光の振興)  
**【SDGs】** 目標 8「働きがいも経済成長も」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 着地型観光商品、教育旅行等の一層の充実を図り、SNSを活用した情報発信を強化する。  
**【事業の効果】**  
 観光商品の充実と広報を強化することで誘客が促進され、観光需要の回復に寄与する。  
**【R7年度評価】**  
 教育旅行は11月末時点で818名と前年の1,213名から約30%の減となったが、宿泊客についてはR6実績(4～10月)63,239人に対し、70,465人と約11%伸びている。また、「平飼いたまごの濃いプリンアイス」の開発、着地型観光「竹灯籠・竹箸づくり体験と竹の器で味わう湯梨浜ランチ」プランの造成、町内回遊企画「ゆりはま旅ポン！キャンペーン」の実施など話題を提供、町の観光PRに貢献した。  
 観光競争力向上のためには観光企画・商品の開発、付加価値化及び販促宣伝活動の強化は不可欠で、観光協会への積極的な支援が必要である。  
 6. 財源の説明  
**【一般財源】** 12,971千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12,971	12,971
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,971	12,971

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 003000000事業 町観光協会補助金



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
事業	大	0126 観光案内看板再整備事業 (簡略番号：011420)				
	中					
	小					
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	商一観光		

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	6,883	943	5,940	840	1,232
	国庫支出金					
	県支出金	1,073	61	1,012	169	
	地方債					
	その他					
	一般財源	5,810	882	4,928	671	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 町が設置している観光案内看板の安全点検及び修繕等を行い、安全で適正な管理を実施する。</p> <p>【事業の必要性】 経年劣化等による広告物の落下及び倒壊を防ぎ、安全に管理するため。</p> <p>【事業費】 案内看板修繕料 6,883千円</p>
2. 根拠法令	鳥取県屋外広告物条例
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第5次総合計画】 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)</p> <p>【SDGs】 目標 8 「働きがいも経済成長も」</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 町が設置している観光案内看板の安全点検及び修繕等を実施し、観光案内看板の適正な管理を行う。</p> <p>【事業の効果】 観光案内看板の安全点検を実施することにより、経年劣化等による事故を防ぎ、安全で適切に管理することができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【県支出金】 市町村創生交付金 1,073千円</p> <p>【一般財源】 5,810千円</p>

<b>【事業費内訳】</b>					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	6,883	6,883	合計	6,883	6,883
15 原材料費					

<b>【特定財源の内訳】</b>				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	1,073	61

<b>【補助金】</b>	
補助金等の名称	市町村創生交付金
補助基本額	6,883
補助率	
補助金額	1,073

<b>【実施計画】</b>				
実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 012600000事業 観光案内看板再整備事業

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0129 町旅館組合補助金 (簡略番号：021050)	新規・継続	継続	臨・経	経常
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	経常的経費	目的区分	商一観光		
補助単独区分					

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	7,112	6,725	387	6,725	6,777
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	7,112	6,725	387	6,725	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 はわい温泉・東郷温泉の振興を図るため、各関係機関と連携しながら、観光客を誘致するための事業を展開する。主なものは、温泉むすめトークイベント(6月)、ほたるバス(6月)、夏イベント(しゃんしゃん傘踊り等)(7～8月)、クリスマスイベント(12月)、遊湯めぐりスタッフラッキーキャンペーン(1～2月)、温泉むすめ誘客促進事業など。

**【事業の必要性】**  
 経済の低迷や旅行需要の変化など旅館の自助努力を上回る外的要因により、宿泊客等温泉地への入込数が伸び悩んでいる。新型コロナの影響により宿泊客が長期間減少し、5類移行後も回復が遅れるなか、両温泉の振興には旅館組合への積極的支援が必要である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)  
**【SDGs】** 目標 8 「働きがいも経済成長も」

5. 本年度の計画効果

**【本年度の計画】**  
 旅館組合の誘客事業に対し積極的な支援を行うことで、観光客誘致を促進する。

**【事業の効果】**  
 宿泊拡大と周辺観光施設の入込客増加は密接なつながりがあることから、町、観光協会、旅館組合が連携して事業に取り組むことで、誘客の相乗効果が得られる。

**【R7年度事業評価】**  
 4～11月宿泊者数でR7年度は83,130人(前年75,242)と前年比10.5%増となっているが、コロナ直前のR1年度は100,476人で、回復基調にあるものの、いまだ当時の82.7%にとどまっている。入浴・宿泊体験の付加価値を高め客単価を上げる取り組みや、多様な旅のニーズを汲み取る方策がますます求められており、引き続き温泉旅館組合への補助を通じて施策を推進していく必要がある。

※4～11月宿泊者数比較  
 H30:99,711人 R1:100,476人→R4:67,108人 R5:75,322人 R6:75,242人 R7:83,130人

6. 財源の説明

**【一般財源】** 7,112千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	7,112	7,112
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	7,112	7,112

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 012900000事業 町旅館組合補助金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0142 ガストロノミーウォーク事業費補助金 (簡略番号：038352)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,182	2,182		2,000	2,062
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	500	500	500	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,682	1,682		1,500

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 温泉地の魅力を食や文化とともに堪能していただく体験型観光イベントとして、「第9回 ONSEN・ガストロノミーウォーキングin湯梨浜町・はわい温泉東郷温泉」を開催する。  
**【事業の必要性】**  
 少子化やニーズの多様化等により国内交流人口が減少するなか、湯梨浜町の温泉、食材、ウォーキングコースを全国区のイベントとして発信することによって、その良さを町内外にPRし、イベント以外にも集客をつなげていく必要がある。  
**【事業費】**  
 事業計画額2,182,000円、町補助金1,682,000円、県補助金500,000円(県補助金は間接補助)

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 町内コースによる食と景観を楽しむウォーキング大会の開催。温泉入浴券つき。定員200名。9月下旬開催予定。内容は実行委員会で協議。  
**【事業の効果】**  
 温泉入浴を前提とした事業であり、はわい温泉・東郷温泉の知名度向上が見込まれる。食事として提供した特産物について、県外への認知度向上が図られるとともに、将来的な消費拡大が図られる。温泉保養施設、旅館等への日帰り入浴や宿泊等の経済波及効果が得られる。  
**【令和7年度の評価】**  
 イベント開催により町のPRに資することができた。また参加者からは高い満足度を得た。

6. 財源の説明  
**【一般財源】** 1,682千円 **【県支出金】** 500千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,182	2,182
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,182	2,182

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020501302	地域と進める中部ウォーキング	500	500

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 014200000事業 ガストロノミーウォーク事業費補助金





# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0238 地域おこし協力隊事業 (観光担当)	(簡略番号：043781)			
	中				
	小				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,002	6,059	△1,057	6,059	6,802
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,002	6,059	△1,057	6,059

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 地域おこし協力隊員（観光担当1名）に係る人件費。  
 ○観光担当は観光協会と連携しながら、地域の観光資源の磨き上げ及び掘り起こしに努め観光ツアーの企画実施等に関わっていただく。また、YpuTubeやInstagramなどのSNSを活用した観光情報の発信を行い、域外からの観光誘客を図る。  
**【事業の必要性】**  
 豊かな自然や温泉などの観光資源を存分に活かした町独自の観光ツアーなどによる誘客活動を強化し、コロナ後の観光需要の回復を図る。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町地域おこし協力隊設置要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）  
**【SDGs】** 目標8「働きがいも 経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ・観光協会と連携し、教育旅行などの観光商品の企画運営及び観光情報の発信。  
**【事業の効果】**  
 新たな観光客の獲得が期待でき、地域活性化及び関係人口の促進が図られる。  
**【令和7年度の評価】**  
 道の駅はわいや石脇海岸でのイベントを主催して新たな魅力を掘り起こすとともに、Instagramを中心に投稿し、SNSを通じて町の魅力を発信することができた。

6. 財源の説明  
**【一般財源】** 5,002千円 ※ 特別交付税措置あり

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	2,169	2,169	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	832	832	18 負担金、補助及び交付金	1,476	1,476
04 共済費	525	525	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,002	5,002

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 023800000事業 地域おこし協力隊事業 (観光担当)



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0243 地域共創型観光推進事業 (簡略番号：046034)	新規・継続	継続	臨・経	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	未設定	目的区分	商一観光		
補助単独区分					

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,009		5,009	1,138	
財源内訳	国庫支出金	2,504		2,504	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,505		2,505	1,138

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 本町の特有資源である「温泉熱」を活用し、高付加価値フルーツの生産・販売を通じた新産業創出と、次世代の農業教育拠点の構築を目指す。  
 令和7年度の調査・視察・基本構想策定フェーズを経て、令和8年度は「事業化に向けた実務体制の確立」および「参画企業の誘致・選定」を推進する。  
 ①持続可能な運営体制の構築  
 ②実効性の高い企業誘致  
 ③確実な財源確保とコスト最適化  
 《スケジュール》R7基本構想素案策定 → R8実施計画策定等 → R9事業実施  
**【事業の必要性】**  
 本町特有の資源（温泉、農産物など）を活かした周辺地域にとっての「オンリーワン」にすると共に、若者が戻ってきたいと思う新産業づくり。  
**【事業費】**  
 報償金39千円（関係者・有識者ほか）、需用費20千円（事務費）  
 委託料4,950千円（温泉熱活用フルーツ事業推進支援業務）

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）  
**【SDGs】** 目標8「働きがいも 経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度正の計画】**  
 「事業化に向けた実務体制の確立」および「参画企業の誘致・選定」の検討を行う。  
**【事業の効果】**  
 温泉熱活用フルーツ事業の推進。

6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** 2,504千円（地域未来交付金（地域未来推進型））  
**【一般財源】** 2,505千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	39	39	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	4,950	4,950	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	5,009	5,009
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101250	地域未来交付金（地域未来推進	2,504	

**【補助金】**

補助金等の名称	地域未来交付金（地域未来推進型）				
補助基本額	5,009	補助率	50.0%	補助金額	2,504

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 024300000事業 地域共創型観光推進事業

【事業概要等】

**GOAL** 年度末（2027年3月）までに達成する5つの到達目標

**01 事業運営基本方針書の完成**

町・運営事業者・民間事業者の役割分担、リスク負担、収益分配ルールが明文化され、関係者間で合意形成が完了している状態。



**02 参画企業の選定・合意**

センコー社を含む2~3社の参入予定企業が確定し、具体的な参画条件（区画数・品目等）について基本合意に至っている状態。



**03 施設設計・仕様の確定**

龍島地区の地形・源泉特性に合わせ、コストを最適化した造成・配管・ハウス設備の詳細仕様書が完成している状態。



**04 財源確保の目処付け**

環境省・農水省等の補助金および過疎債の活用について、関係機関との事前協議が完了し、申請の確度が高まっている状態。



**05 推進体制の完備**

運営事業者における担当者配置や実務フローが確立し、令和9年度からの着工・運営開始に即応できる体制が整っている状態。





# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	04 道の駅費	
事業	大	0011 道の駅臨時経費 (簡略番号：020912)				
	中					
	小					
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定		事業の種類			未設定
補助単独区分			目的区分	商一観光		

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	7,213	4,059	3,154	7,201	6,028
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	2,029	2,748	△719	1,509	
	一般財源	5,184	1,311	3,873	5,692	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
 山陰道青谷羽合道路に面する「道の駅はわい」は、湯梨浜町の玄関としての役割を担っている。道路利用者のための「休憩機能」、地域の人々のための「情報発信機能」を十分に機能させるため施設の適正な管理を行う。  
**【事業内容】**  
 計画的な工事として、レストラン空調設備を更新する。7,213千円

2. 根拠法令  
 道の駅はわいの設置及び管理に関する条例及び施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
 利用客増加を目指し施設の適正管理を行う。  
**【令和7年度評価】**  
 コンビニ及びアロハカフェの空調設備を更新した。

6. 財源の説明  
**【使用料】** 賃料及び占用料 2,029千円  
**【一般財源】** 5,184千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	7,213	7,213			
15 原材料費			合 計	7,213	7,213

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010401010	道の駅はわい賃料	2,029	2,748

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 04目 001100000事業 道の駅臨時経費



【事業概要等】

## 道の駅活性化推進事業

### 【事業コンセプト】「湯梨浜に出会う」

強みである「アクセスの良さ」を武器に、山陰道を行き交う東西の線に「点」を打つ。トイレ休憩だけでもよい。「道の駅はわい」に立ち寄ってもらうことで、湯梨浜の断片に触れてもらおう。その入口は「景色」「食事」「物産」「プロモーション動画」「チラシ」「会話」「おもてなしの心」のどれでもよい。道の駅を基点に、出会った湯梨浜に興味・感心をもってもらい、その「縁」でインターチェンジを降りてもらおう。旅人に少しでも湯梨浜の良さを知ってもらおう…「道の駅はわい」をそのための「出会いの場」にしていく。

### 【短期的取り組み】(すぐできるもの R7～、予算措置必要なもの R8～)

- ・草刈り、花壇整備 (R7 年度～)
- ・イベントの実施 (地域おこし協力隊、地域有志等) (R7 年度～)
- ・町内周遊性向上の取り組み (観光協会「旅ボン」事業等) (R7 年度～)
- ・空きテナントの確保 (レストラン、コンビニ) (R7 年度～)
- ・空きテナント部設備の改修 (コンビニエアコン・トイレ改修 R7、レストランエアコン改修 R8)
- ・芝生広場案内スタンドサイン修繕 44 千円 (R8 年度)
- ・展望台雑木伐採 (展望台からの視界回復) 594 千円 (R8 年度)
- ・情報コーナー デジタルサイネージ設置 (動画による魅力発信) 385 千円 (R8 年度)

### 【中期的取り組み】(R8 計画、R9 以降実施予定)

- ・観光案内機能の充実
- ・指定管理制度等の導入
- ・テナント料歩合制の導入
- ・トイレ (国交省管理部分) 等の整備のさらなる要請

### 【長期的取り組み】(国財務局との協議の進捗による)

- ・芝生広場、展望台等用地の取得 (国有地の買収)
- ・芝生広場、展望台等の目的に応じた整備 (RV パーク、ドッグラン、EV ステーション等)
- ・芝生広場、展望台等を活用した事業



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	05 温泉ふれあい会館費
事業	大 0011 温泉ふれあい会館臨時経費 (簡略番号：011535)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,674	3,599	1,075	3,599	2,387
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	4,100	3,200	900	3,200
	その他				
一般財源	574	399	175	399	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】**  
町立温泉ふれあい会館（平成5年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画などに従い年次的に実施する。
  - 【事業の必要性】**  
老朽化の進む設備を計画的に改修、更新を行うことで同会館の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度の向上につなげる。
  - 【事業費】**  
源泉送湯ポンプ更新工事2,000千円、浴室LED化工事2,674千円
- 根拠法令  
湯梨浜町立温泉ふれあい会館の設置及び関する条例  
湯梨浜町立温泉ふれあい会館の管理運営に関する規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）  
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」
- 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】**  
施設調査診断業務の結果および指定管理者との協議により施設を改修する。
  - 【事業の効果】**  
同会館の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができる同会館の来館者の増加につなげる。
  - 【令和7年度評価】**  
老朽化の進む設備の計画的改修のため、屋上トップコートの塗替え、浴槽の修繕工事を実施し、同会館の適切な管理による長寿命化を図ることができた。
- 財源の説明  
**【地方債】** 1,700千円（公共施設等適正管理推進事業債、充当率90%、交付税措置50%）  
2,400千円（脱炭素化推進事業債、充当率90%、交付税措置50%）  
**【一般財源】** 574千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	4,674	4,674			
15 原材料費			合計	4,674	4,674

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010401001	公共施設等適正管理推進事業債	1,700	3,200
地方債	21010402001	脱炭素化推進事業債 (温泉ふれ)	2,400	

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 05目 001100000事業 温泉ふれあい会館臨時経費



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	06 温泉保養施設費
事業	大 0011 温泉保養施設臨時経費 (簡略番号：032450)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	10,532	8,624	1,908	8,360	48,898
	県支出金					
	地方債	8,700	8,300	400	8,300	
	その他					
	一般財源	1,832	324	1,508	60	

## 【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 

【事業の概要】町多目的温泉保養施設（平成6年度供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画に従い年次的に実施する。

【事業の必要性】老朽化の進む設備を計画的に改修、更新を行うことで同施設の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度を高める。

【事業費】レストラン棟清掃費(264千円)、外部階段修繕工事(1,122千円)、給水ポンプおよびバルブ更新工事(4,173千円)、プールLED化工事(3,900千円)、オゾン発生器オーバーホール(1,073千円)
- 根拠法令
 

湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例  
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 

【第5次総合計画】高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）  
 【過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）】産業の振興  
 【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」
- 本年度の計画効果
 

【本年度の計画】修繕計画および指定管理者との協議により、ゆアンス東郷龍鳳閣の改修工事等を行う。

【事業の効果】同施設の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができ、同施設の来館者の増加につなげる。

【令和7年度評価】修繕計画および指定管理者との協議に基づき、ファンコイルユニット更新工事を実施し、施設の適正管理及び長寿命化を図った。
- 財源の説明
 

【地方債】5,200千円（過疎対策事業債、充当率100%、交付税措置70%）  
 3,500千円（脱炭素化推進事業債、充当率90%、交付税措置50%）  
 【一般財源】1,832千円

## 【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	264	264	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	10,268	10,268			
15 原材料費			合計	10,532	10,532

## 【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010402002	脱炭素化推進事業債（温泉保養	3,500	
地方債	21010403101	過疎対策事業債（温泉保養施設	5,200	8,300

## 【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

## 【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 06目 001100000事業 温泉保養施設臨時経費



# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	07 グラウンドゴルフのふる里公
事業	大 0011 グラウンドゴルフのふる里公園臨時経費 (簡略番号：026409)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	土一都一公園費		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,769	1,576	193	2,210	5,937
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	415	382	33	698
	地方債	1,300	1,100	200	1,200
	その他				
	一般財源	54	94	△40	312

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園 (平成5年供用開始) の経年劣化に伴う施設修繕及び年次的な整備を行う。  
**【事業の必要性】**  
 老朽化の進む施設を計画的に修繕することで同施設の適切な管理による長寿命化を図る。また、発祥地大会や国際大会などの大規模な大会が本施設において充実した環境で開催されるよう、グラウンドゴルフ聖地化に向けて過疎対策事業債等を活用し改修整備を行う  
**【事業費】**  
 恐竜模型2体の再塗装工事(939千円)、インコース階段修繕工事(830千円)

2. 根拠法令  
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例  
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)  
**【過疎地域持続的発展計画】** 産業の振興  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 指定管理者との協議により施設の老朽箇所の修繕をおこなう。  
**【事業の効果】**  
 施設の適切な管理を行い来園者の満足度の向上を図るとともに、地域活性化とさらなる競技普及及び来園者の増加につなげる。  
**【令和7年度評価】** 屋外スピーカー更新工事および恐竜模型の再塗装を実施し、施設の魅力度アップに貢献した。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 1,300千円(過疎対策事業債、充当率100%、交付税措置70%)  
**【県支出金】** 415千円 **【一般財源】** 54千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,769	1,769			
15 原材料費			合計	1,769	1,769

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803416	グラウンド・ゴルフの聖地化等	415	382
地方債	21010403102	過疎対策事業債 (グラウンドゴ	1,300	1,100

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 07目 001100000事業 グラウンドゴルフのふる里公園臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計  
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	07 グラウンドゴルフのふる里公
事業	大 0100 グラウンドゴルフのふる里公園指定管理等経費 (簡略番号：026416)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	土一都一公園費		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	13,040	13,040		13,040	8,755
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	13,000	13,000		13,000
	その他	7	5	2	4
	一般財源	33	35	△2	36

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 グラウンドゴルフのふる里公園の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和7年度から5年間、株式会社チュウブを指定管理者に定めている。  
 [指定期間：令和7年度～令和11年度(5年間)]  
**【事業の必要性】**  
 町の観光資源の一つであるグラウンド・ゴルフを楽しむことができる場所を提供することで、町の活性化と町民の心身の健全な発達に寄与し、さらに観光振興を促進するために必要である。  
**【事業費】** 指定管理料 13,040千円

2. 根拠法令  
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例  
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則  
 湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第5次総合計画】** 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)  
**【SDGs】** 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 グラウンドゴルフのふる里公園の管理運営業務を指定管理者制度により実施する。  
**【事業の効果】**  
 施設の効用を最大限に発揮し、適切な維持管理並びに経費の縮減を図り、利用者の利便性向上が図られる。  
**【令和7年度評価】**  
 公園の施設及び設備の適切な維持管理により、町の活性化と町民の心身の健全な発達に寄与することができた。

6. 財源の説明  
**【繰入金】** 7千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)  
**【地方債】** 13,000千円 (過疎対策事業債、充当率100%、交付税措置70%)  
**【一般財源】** 33千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	13,040	13,040	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	13,040	13,040
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	7	5
地方債	21010403002	過疎対策事業債 (グラウンドゴ	13,000	13,000

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 07目 010000000事業 グラウンドゴルフのふる里公園指定管理等経費